

第2回 蕨市塚越ビジョン策定 市民懇談会 資料

【今後の懇談会で話し合っていたきたいこと】

- ・ 塚越ビジョンに示したい「柱の内容」について
- ・ 塚越ビジョンで目指したい「目標・コンセプト」について

- ・塚越ビジョンは、以下の3章のパートから構成することを想定しています。

1. はじめに

⇒ビジョンの目的、位置付けなど

2. 地区の概況

⇒前回資料「塚越地区の基礎資料」等を基に作成

3. ビジョンの取組

⇒取り組むべき「柱」と「取組内容」

1. はじめに

①塚越ビジョンについて

1889（明治22）年に塚越村と蕨宿が合併し蕨町が誕生して130余年、いま蕨市は日本一のコンパクトシティという特長を活かしながら、まち全体としての一体的な発展を遂げています。

このまちのアイデンティティは、宿場町、機織りのまち、成年式発祥の地、コミュニティのまちなど様々あるところですが、そのなかにあって塚越地区は、機織りのまちとしての歴史や、成熟したコミュニティ、市民公園の立地など、蕨のアイデンティティに欠かすことのできない重要な要素を有するエリアです。さらには、JRの線路が市内を縦断することもあるとあって、地区の独自性を持ちながらも、一方で、市役所をはじめとする他地区へのアクセス等の面では、相対的に他地区よりも難しさを抱えています。

こうした点を踏まえつつ、これまでの歴史や文化に根ざした塚越地区の持つ地域資源や魅力を活かしながら、この地区の市民の皆さんの利便性の向上を図るとともに、夢のある将来的な塚越地区のまちの姿を描くことにより、塚越地区の魅力の向上を進め、ひいては蕨のまち全体の魅力を高めることを目的とし、塚越ビジョンを策定します。

②塚越ビジョンの目標

⇒ ※本懇談会での議論を基に策定

③塚越ビジョンの位置づけ

本ビジョンの目標達成への取組は、夢のある将来を描く中長期的な視野を持ったものから、すぐにでも着手可能な身近なものまで幅広く考えられます。この「塚越ビジョン」では、こうした多彩な内容を多面的に描くため、あえて計画期間を限定せず、数十年後の取組を見越したグランドデザインを提示しつつも、同時に、直ちに切り掛かれる取組については速やかな着手を図っていくこととします。

「第1回市民懇談会」での主な意見（キーワード）について

市民活動が寂しくなっている。世代交代の時期

PTAなど、団体等の役員のなり手不足

住み心地の良い、落ち着いた静かなまち

武南高校があり、小中学校が集中していることから、文教地区を目指し、学校を地域の活性化の中心に

今は、地域の活動を地域で支えることが難しくなり、求められているニーズも変化していると感じている

世代によって不便に思う人も満足している人もいる。公共施設が塚越にないということで不便ということも言えるし、ぶらっとわらびのような交通網もあり歩いて行けるということも言える

けやき荘利用者が減っている。今は60歳で老人会の活動をする人は少ない

外国籍の人も多い。どうやって一緒にやっていくかを考えることが必要

「蔵」に住んでると言っ、みんながわかるようになっていければ

塚越の人は線路を越えるのが大変という意見をよく聞くが、健康寿命を延ばすことを考えても歩くことは重要

市への関心が薄れてきているが、蔵には良い文化がある。どう広めていけるか

外国籍の子どもも増えている。今後も増えていくことが見込まれるなか、どうしていくべきか

緑が多いことや、利便性に力を入れられたら良い

小学校の統合はしないほうが地区内で競い合える環境が残る

塚越に人を呼び込むようなビジョンを

商店街もそこでずっとやっている人が減っている。後継者の課題はあるが、そうしたなか地域の思いをどう繋ぐか

塚越の実態、塚越住民の間でも意見の乖離はある

子育てしやすい環境を整え、子どもが増えれば、子どもたちと一緒に出歩くことになり健康につながる

小中学校の統合にあたり、公民館も含めて一体的に検討していくのも良い

外国人と共存していくことは欠かせない要素と思う

医療施設などは、塚越にはあまりない

防犯、防災も含め安心して住めるまちにすることが大事

町会の行事もさみしくなっているが、いろんな町会が集まってやることなどの工夫も必要

市民会館のホールや北町体育館のような施設も含めた複合施設が必要

いろんな国の人がいるということをプラスにしていかなければならない

隣接する川口市からの影響も大きいので、それらを踏まえた視点も必要

東公民館建て替えの際には、防災に特化した施設にするのも良い

東公民館の建て替えでは、子どもが遊べたりスポーツの大会ができたりするような施設、また色々な手続きやコンサートなど何でもできる施設

暑い日でも子どもが遊べる場所が必要

外から見た塚越についての声を聴くことで、魅力を見直して発信していく

市民公園を中心としたまちづくり、年齢に応じたイベントなどにより市民公園を盛り上げていく

防犯カメラの設置など、安全安心なまちにはコストも必要で、広くみんなで負担する意識が必要。生命財産を脅かすなかでの活性化はあり得ない

市民の満足度を上げるためには、すでに満足度が高い項目ではなく、ほかの項目をアップさせることが必要

お祭りなど、もっと塚越も盛り上がり、良い

けやき荘は、高齢者だけでなく、子どもも使える日があっても良い

まちがきれいであることは大事。きれいで安心して暮らせる安全なまちであることで、ここで子育てしたいと思う

前回資料【塚越地区の基礎資料】より浮かび上がるキーワードなど

区画整理など、市内でも早期にインフラ整備【(1) ①年表】

人口密度は市内平均よりも高い【(2) ①面積・人口】

一世帯当たり人数は低く、さらに減少【(3) ①人口推移】

コミュニティセンターが地域の中核に【(1) ①年表】

単身者の割合が高い
【(3) ②世帯別構成】

外国人比率が高い
【(3) ③日本人外国人】

子育て支援、教育が、今後力を入れるべき分野として相対的に高い【(4) ②充実、強み、今後】

東小をはじめ、歴史ある学校【(1) ①年表】

地域とともに検討した市民公園【(1) ①年表】

愛着や永住意識の理由として、緑や公園という回答が高い【(4) ①愛着・永住】

塚越地区でも、他の地域同様、多様な施設の配置で高い利便性【(1) ②主な施設】

地区全域が駅への近接性も高い【(2) ②鉄道駅距離】

愛着や永住意識の理由として、買い物や通勤等に便利は全体よりわずかに高い【(4) ①愛着・永住】

医療や福祉は、充実・強みとしては低い【(4) ②充実、強み、今後】

市民公園について、地域の防災拠点という意見が多い【(5) ②市民公園】

市役所へのアクセスは、他地区に比較し不利【(2) ③市役所距離】

国籍や性別の多様性は、充実・強みとして高く、今後今後力を入れるべき分野としては低い【(4) ②充実、強み、今後】

安全安心（防災・防犯）への思いが高い【(5) ①将来のまちの姿】

医療や福祉への思いも高い【(5) ①将来のまちの姿】

子育てしやすいまちへの思いも高い【(5) ①将来のまちの姿】

課題として線路西側への往来は課題で挙げた人多い【(7) ③利用団体アンケート】

市民公園について、子どもたちが安全に遊べる公園という意見が多い【(5) ②市民公園】

東公民館の機能について、室内スポーツのできる体育室などが上位【(5) ③東公民館 (7) ①利用団体アンケート】

利用者アンケートでは、コンサート等を行えるホールという回答も一般アンケートと比較して高かった【(7) ①利用団体アンケート】

魅力や好きなどところで挙げたキーワードは、市民公園が最も多い【(7) ②利用団体アンケート】

線路西側への往来は課題【(8) ①キーパーソン】

市民公園について、緑が多く自然豊かな公園という意見が多い【(5) ②市民公園】

塚越連絡室の機能について、マイナバーが圧倒的に多い【(5) ⑤塚越連絡室、(6) ①②連絡室アンケート】

将来への取組として近隣市との連携【(8) ①キーパーソン】

魅力は市民公園【(8) ①キーパーソン】

将来への取組として防災【(8) ①キーパーソン】

魅力や好きなどところで挙げたキーワードは市民公園が最も多い【(5) ⑥魅力や好きなどところ】

塚越連絡室の機能について、オンラインで市役所と繋ぐといった意見も【(5) ⑤塚越連絡室】

コミュニティや地域活動の維持継続が課題【(8) ①キーパーソン】

目指すべき姿は、線路の向こうに行かなくても良い生活【(8) ①キーパーソン】

魅力や好きなどところで、静か、落ち着いた、閑静な住環境という意見も多い【(5) ⑥魅力や好きなどところ】

外国人との共生が課題【(8) ①キーパーソン】

将来への取組として地区内や駅西側地域との交通手段の検討【(8) ①キーパーソン】

将来への取組として公民館を中心としたエリアの施設等の再整備【(8) ①キーパーソン】

目指すべき姿は、安全に暮らせるまち【(8) ①キーパーソン】

魅力や好きなどところで、学校や子育て環境という意見も多い【(5) ⑥魅力や好きなどところ】

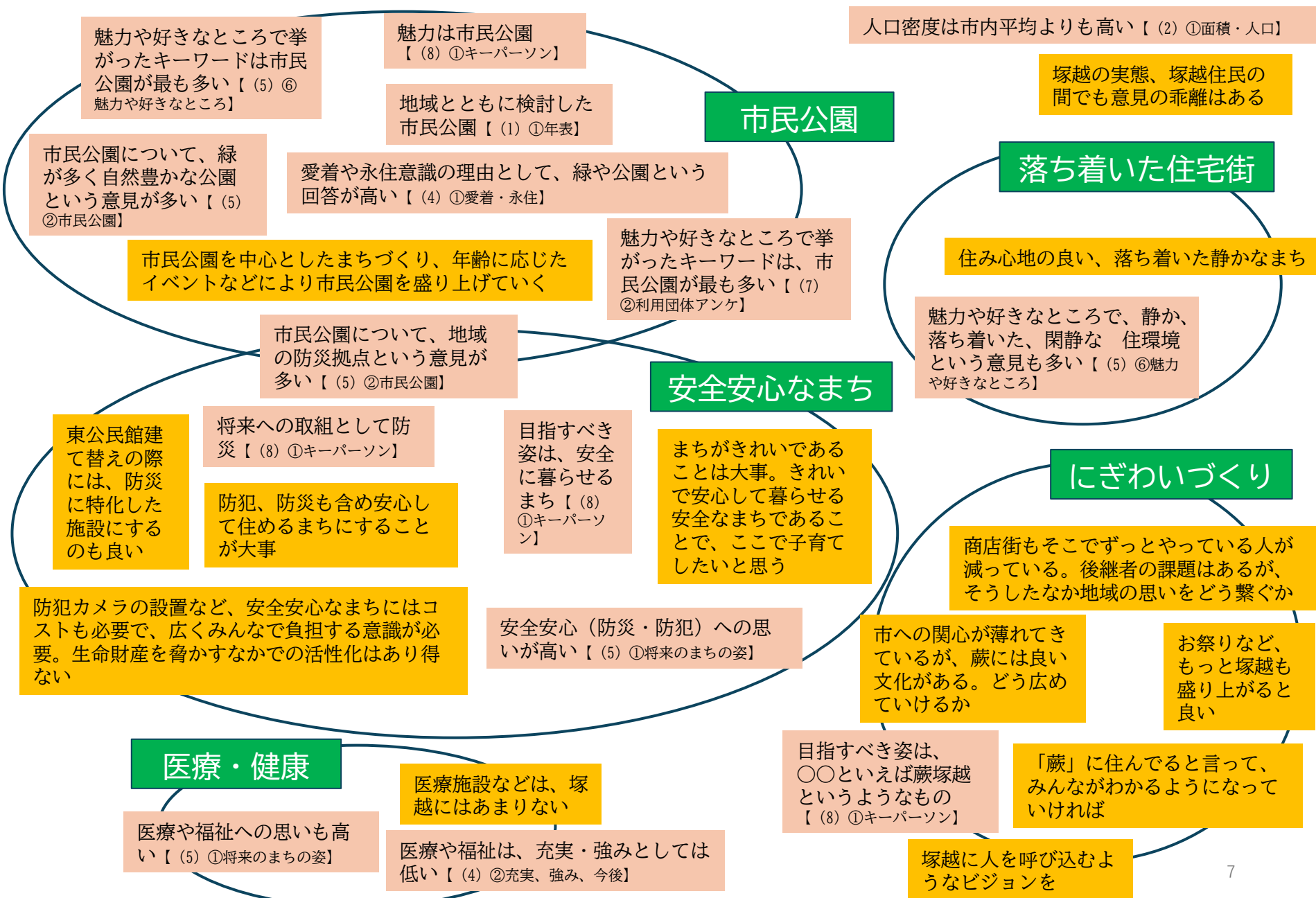
将来への取組として小学校の統合の検討【(8) ①キーパーソン】

目指すべき姿は、〇〇といえば蕨塚越というようなもの【(8) ①キーパーソン】

目指すべき姿は、子どもを育てたいと思うまち【(8) ①キーパーソン】

魅力や好きなどところで、便利さ、利便性という意見も多い【(5) ⑥魅力や好きなどところ】

「キーワード」の整理



市民活動が寂しくなっている。世代交代の時期

コミュニティセンターが地域の中核に【(1) ①年表】

単身者の割合が高い
【(3) ②世帯別構成】

コミュニティや地域活動の維持継続が課題【(8) ①キーパーソン】

PTAなど、団体等の役員のなり手不足

将来への取組としてコミュニティづくり
【(8) ①キーパーソン】

今は、地域の活動を地域で支えることが難しくなり、求められているニーズも変化していると感じている

町会の行事もさみしくなっているが、いろんな町会が集まってやることなどの工夫も必要

一世帯当たり人数は低く、さらに減少【(3) ①人口推移】

コミュニティの維持

外国籍の人も多い。どうやって一緒にやっていくかを考える必要がある

外国人との共生が課題
【(8) ①キーパーソン】

外国人比率が高い
【(3) ③日本人外国人】

いろんな国の人がいるということをプラスにしていかなないとつまらない

外国人との共生

外国人と共存していくことは欠かせない要素と思う

国籍や性別の多様性は、充実・強みとして高く、今後今後力を入れるべき分野としては低い【(4) ②充実、強み、今後】

けやき荘利用者が減っている。今は60歳で老人会の活動をする人は少ない

外国籍の子どもも増えている。今後増えていくことが見込まれるなか、どうしていくべきか

子育て環境の整備

武南高校があり、小中学校が集中していることから、文教地区を目指し、学校を地域の活性化の中心に

学校環境

小学校の統合はしないほうが地区内で競い合える環境が残る

東小をはじめ、歴史ある学校【(1) ①年表】

子育てしやすいまちへの思いも高い【(5) ①将来のまちの姿】

子育てしやすい環境を整え、子どもが増えれば、子どもたちと一緒に散歩することになり健康につながる

小中学校の統合にあたり、公民館も含めて一体的に検討していくのも良い

将来への取組として小学校の統合の検討【(8) ①キーパーソン】

暑い日でも子どもが遊べる場所が必要

けやき荘は、高齢者だけでなく、子どもも使える日があっても良い

魅力や好きなど、学校や子育て環境という意見も多い【(5) ⑥魅力や好きなど】

子育て支援、教育が、今後力を入れるべき分野として相対的に高い【(4) ②充実、強み、今後】

市民公園について、子どもたちが安全に遊べる公園という意見が多い【(5) ②市民公園】

目指すべき姿は、子どもを育てたいと思うまち【(8) ①キーパーソン】

将来への取組として公民館を中心としたエリアの施設等の再整備【(8) ①キーパーソン】

東公民館の機能について、室内スポーツのできる体育室などが上位【(5) ③東公民館 (7) ①利用団体アンケ】

利用者アンケートでは、コンサート等を行えるホールという回答も一般アンケと比較して高かった【(7) ①利用団体アンケ】

東公民館の建て替えでは、子どもが遊べたりスポーツの大会ができたりするような施設、また色々な手続きやコンサートなど何でもできる施設

市民会館のホールや北町体育館のような施設も含めた複合施設が必要

東公民館を中心とした施設の再整備・複合化など

塚越連絡室の機能強化

塚越連絡室の機能について、マイナバーが圧倒的に多い【(5) ⑤塚越連絡室、(6) ①②連絡室アンケート】

塚越連絡室の機能について、オンラインで市役所と繋ぐといった意見も【(5) ⑤塚越連絡室】

外から見た塚越についての声を聴くことで、魅力を見直して発信していく

緑が多いことや、利便性に力を入れられたら良い

隣接する川口市からの影響も大きいので、それらを踏まえた視点も必要

市民の満足度を上げるためには、すでに満足度が高い項目ではなく、ほかの項目をアップさせることが必要

線路を越えた往来には課題

将来への取組として近隣市との連携【(8) ①キーパーソン】

目指すべき姿は、線路の向こうに行かなくても良い生活【(8) ①キーパーソン】

市役所へのアクセスは、他地区に比較し不利【(2) ③市役所距離】

線路西側への往来は課題【(8) ①キーパーソン】

課題として線路西側への往来は課題で挙げた人多い【(7) ③利用団体アンケ】

将来への取組として地区内や駅西側地域との交通手段の検討【(8) ①キーパーソン】

塚越の人は線路を越えるのが大変という意見をよく聞くが、健康寿命を延ばすことを考えても歩くことは重要

世代によって不便に思う人も満足している人もいる。公共施設が塚越にないということで不便ということも言えるし、ぷらっとわらびのような交通網もあり歩いて行けるということも言える

利便性が高いまち

地区全域が駅への近接性も高い【(2) ②鉄道駅距離】

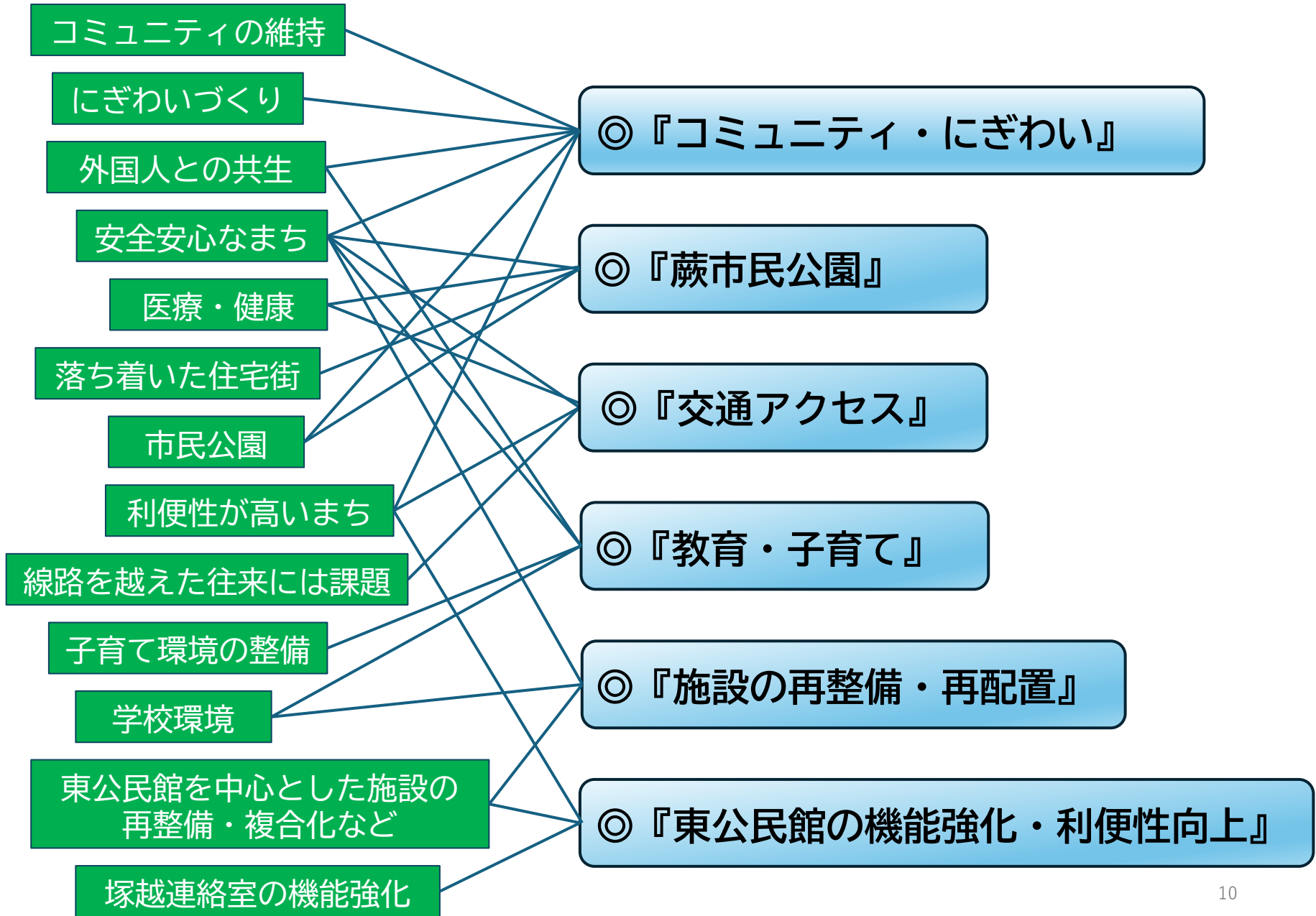
区画整理など、市内でも早期にインフラ整備【(1) ①年表】

魅力や好きなど、便利さ、利便性という意見も多い【(5) ⑥魅力や好きなど】

塚越地区でも、他の地域同様、多様な施設の配置で高い利便性【(1) ②主な施設】

愛着や永住意識の理由として、買い物や通勤等に便利は全体よりわずかに高い【(4) ①愛着・永住】

塚越ビジョンの取り組むべき「柱のイメージ」について



取組内容のイメージについて

◎『コミュニティ・にぎわい』

コミュニティの維持

にぎわいづくり

外国人との共生

安全安心なまち

市民公園

利便性が高いまち

～塚越地区に深く根付く、豊かな「コミュニティ」や「にぎわい」について、さまざまな変化の中にあっても引き続き維持できるような取組

…コミュニティの醸成（外国人住民も含む）、商店街のにぎわい、歴史・文化の活用など

◎『蕨市民公園』

安全安心なまち

医療・健康

落ち着いた住宅街

市民公園

～市内最大の公園であり、塚越の人々に愛されている蕨市民公園を拠点として、多様なイベントの開催や防災力の向上につながるような取組

…イベントの開催、防災公園としての役割、スマートウェルネスの拠点としての活用など

◎『交通アクセス』

安全安心なまち

医療・健康

利便性が高いまち

線路を越えた往来には課題

～市内他地区へのアクセスの強化とともに、早くからの区画整理などの都市基盤整備が進んできたことによる道路の老朽化への対応（安全なインフラ維持）等も含めた、交通アクセスの維持・向上に係る取組

…道路や跨線橋の安全な維持、交通アクセスの向上など

◎『教育・子育て』

外国人との共生

安全安心なまち

子育て環境の整備

学校環境

～豊富な教育資源、子育て資源を背景に、今後も次代を担う子どもたちのため、また安心して子育てできる環境を整える取組

…学校環境（小中学校）、子どもの安全な遊び場、多国籍な子ども達、施設の集約化等の検討など

◎『施設の再整備・再配置』

安全安心なまち

学校環境

東公民館を中心とした施設の
再整備・複合化など

～東公民館などの施設について、いずれ更新の時期を迎えることも見越し、
今後も塚越住民に愛される拠点であり続けられるような考えを示す取組

…将来的な東公民館をはじめとする施設の必要機能や複合化の検討など

◎『東公民館の機能強化・利便性向上』

利便性が高いまち

塚越連絡室の機能強化

東公民館を中心とした施設の
再整備・複合化など

～なるべく市役所等まで行かずに手続を完了させるための、東公民館（塚越連絡室）の機能を充実させるような取組

…マイナンバー、その他の手続きなど、すぐできる取組の検討など

「塚越ビジョンの目標・コンセプト」について

●「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンⅡにおける目指すまちのビジョン

『安心・にぎわい・未来

みんなで創る みんなにあたたかい みんなのまち蕨』

●蕨市都市計画マスタープランにおける塚越地区の目標

『華とみどりが織りなす 心豊かに暮らせるまち』



塚越ビジョンの目標・コンセプトを策定